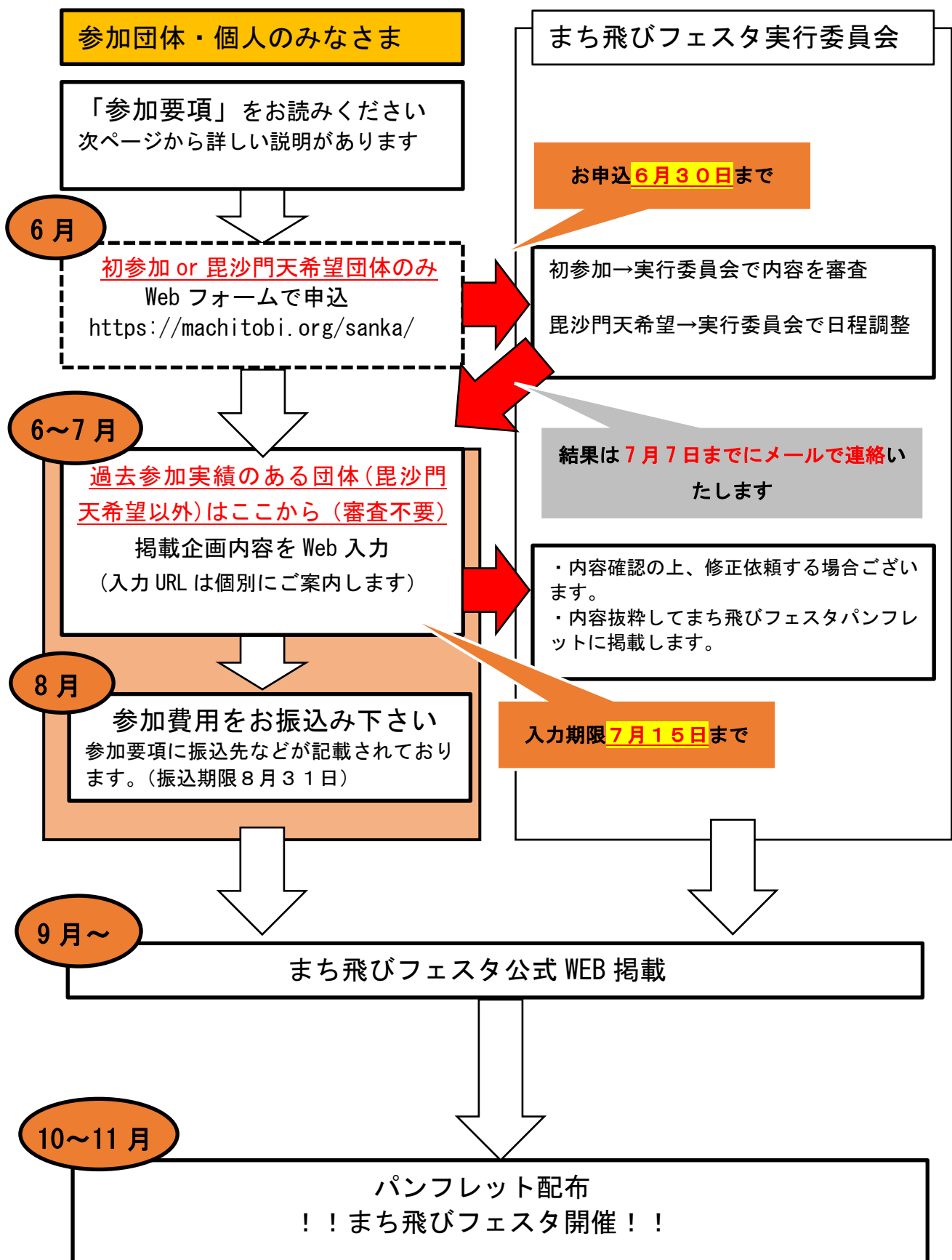


# 神楽坂まち飛びフェスタ 2022 参加の流れ



## ～伝統とモダンが交差する、まちの文化祭～ 神楽坂まち飛びフェスタ 2022 参加要項

神楽坂の手づくり文化祭として、毎年恒例のイベントとなっている「神楽坂まち飛びフェスタ」。

1999年7月に開催された“アートがまちに飛び出していき、まち全体がアートのスペースになる企画”「まちに飛び出した美術館」を前身とし、その後神楽坂ゆかりの様々なイベントを加えて発展継承され、今年で開催24回目を迎えることになりました。

実行委員会主催の「坂にお絵描き」「アートスクエア」「ざ・お座敷入門」「ギャルソンレース」の4つのイベントの他、約70の一般参加企画として、伝統芸能、音楽、路上イベント、ギャラリー展示、体験教室など神楽坂一帯を会場にしたイベントが集まってまちを盛り上げています。

2020年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、まち飛びフェスタも大幅に規模を縮小したり、オンライン開催など一部形を変えたりと試行錯誤しながらも、20年以上続いてきた「まちの手づくり文化祭」の灯を消さぬことを第一に、開催を続けてまいりました。

今年も依然新型コロナウイルスの収束状況は見えないながらも、イベント開催時のガイドラインも定着してきたこと、参加を心待ちにされている団体様もいらっしゃることから、一般参加企画募集いたします。

企画内容掲載につきましては、柔軟に対応できるよう、印刷物のパンフレット誌面ではなく、神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイトでの掲載を中心といたします。ウェブサイトには、開催中止や企画内容変更などの情報を随時反映することが可能です。

パンフレットも作成いたしますが、7月15日時点でのウェブ掲載の内容を抜粋して掲載いたします。最新版はウェブサイトをご覧くださいよう誘導いたします。また、神楽坂まち飛びフェスタ公式Twitter、Facebookでも随時情報発信してまいります。

コロナ渦で皆様、大変な状況ですが、新たな発想が生まれる好機でもあります。

また、制約のある中でもできる形で開催し続け、次世代に繋いでゆくことがまち飛びフェスタの役割であると考えております。趣旨に賛同くださる皆様、ぜひご参加ください。

2022年6月  
神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

## 開催趣旨・実行委員会について

参加企画（イベント）の申し込みにあたっては、以下の「企画開催趣旨」をお読みください。  
申し込みされた企画内容を実行委員会にて確認し、ご参加の可否を連絡いたします。

### ◆「神楽坂まち飛びフェスタ 2022」企画開催趣旨◆

- 1 当フェスタの目的は、企画を通じて「神楽坂の文化・芸能の振興をはかること」です。
- 2 当フェスタへ企画参加される個人または団体においては、1項の趣旨にご理解とご賛同くださり、実行委員会と一緒にフェスタを開催することを遵守してください。
- 3 企画開催場所は、実行委員会が設定する神楽坂エリア内（別添のファイル「まち飛びフェスタ開催エリア 1/2. jpg」参照）とします。
- 4 **今年の企画開催期間は、2022年10月15日～11月3日**です。
- 5 以下の場合、企画のご参加をお断りすることがあります。
  - ア 個人的売名行為や営利行為のみの内容と判断される企画。  
（「文化・芸能の振興」を主とする企画内容で営利行為が副次的にある場合は、その限りではありません）
  - イ 特定の政治・宗教団体が主催する、又は特定の政治的主張の流布と判断される企画。
  - ウ 神楽坂の公序良俗に反すると判断される企画。
  - エ その他、神楽坂まち飛びフェスタの目的に適さない内容や行為を行う企画であると判断される場合。

## 実行委員会の役割

- 1 実行委員会はボランティアで運営しています。
- 2 実行委員会は、神楽坂まち飛びフェスタにおいて下記のことを行います。
  - ① 神楽坂まち飛びフェスタ参加企画のとりまとめと必要な調整。
  - ② 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会が直接実施する企画の運営。
  - ③ 「パンフレット」「神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイト・公式 Facebook ページ・公式 Twitter アカウント」等の運営と参加企画の広報活動。
- 3 参加される団体や個人へ、実行委員会から金銭的・人的な援助はありません。



ご参加にあたり、ご不明な点は実行委員会「sanka@machitobi.org」までお気軽にご相談ください。

# 重要事項の説明

## 1. まち飛びフェスタ参加費用ご負担のお願い

まち飛びフェスタは完全なボランティア運営のため、皆さまから運営上必要となる費用のご負担をお願いしております。

- 1企画のご参加につき **1口2,500円、1口以上**をお願いいたします。
- 参加決定後、下記の口座へのお振込みを **8月31日**までをお願いいたします。

＜郵便振替口座＞ 00130-5-260174 神楽坂まち飛び実行委員会

＜銀行振込＞ 三菱UFJ銀行 神楽坂支店（052）

普通 0040320 神楽坂まち飛び実行委員会 委員長 日置圭子

## 2. 毘沙門天善国寺施設利用料について

- 毘沙門天善国寺境内・書院をご利用の場合、利用料をお支払いいただきます。
- 支払方法：
  - ◇ **書院**をご利用の場合：当日利用時に直接毘沙門天善国寺にお支払いください。
  - ◇ **境内**をご利用の場合：当日利用時にまち飛びフェスタ実行委員会へお支払いください。実行委員会が取りまとめて毘沙門天善国寺へお支払します。
- 利用料

＜境内＞ 参加費が有料のイベント、販売活動を伴う企画の場合、1日2,000円。

＜書院＞ 13時～17時、17時～21時の4時間毎25,000円

準備、後片付け時間を含みます。延長は1時間5,000円

## 3. トラブルについて

参加企画実施にあたっては、騒音ほかのトラブルの防止についてご留意をお願いいたします。実行委員会では、企画内で万が一トラブルが発生した場合、その責を負いかねますので、予めご了承をお願いいたします。

お問い合わせ先：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 委員長 日置圭子

e-mail：[sanka@machitobi.org](mailto:sanka@machitobi.org) ※お問い合わせは、メールにてお願いします。